

土木工学・建築学委員会インフラ高度化分科会（第25期・第13回）議事要旨

日時：令和5年3月31日（木）13:00～14:00

会場：ハイブリッド開催（対面，オンライン Zoom）

出席者/以下敬称略：

小林潔司，小野潔，小池俊雄，小松利光，高橋良和，竹脇出，那須清吾，花木啓祐，安福規之，西嶋一欽

1) 前回議事要旨の確認

第12回分科会議事録案が了承された。

2) インフラ高度化分科会の「意思の表出」について

委員長よりインフラ高度化分科会の意思の表出（見解）審議に関する経緯について説明があったのち、本日の議題について以下の提案があり、了承された。

議題1：意見の表出（見解）メール審議の中止について

議題2：科学的助言等対応委員会からの助言に基づいた修正案

議題3：修正案の提出について

1. 意見の表出（見解）メール審議の中止について

・令和5年3月24日よりメールにて審議していた「見解（案）越境しあうインフラガバナンスを実現するために」について、中止することが了承された。

2. 科学的助言等対応委員会からの助言に基づいた修正案

・科学的助言等対応委員会からの助言で言及されている、現行の社会資本整備重点計画の内容について再確認した。同計画では、連携も謳われているが、計画、設計、マネジメントにおける現状の課題とその解決方法にまで付言できてはおらず、論理的枠組みの構築と、具体的推進策の提示が必要であり、本分科会が提出する意思の表出ではまさにこの点について見解を取りまとめたものであることが確認された。

・上記の点を明確にした修正案を本分科会の最終案として了承した。

・また、科学的助言等対応委員会からの助言で指摘されていた、多様な幸せ（ウェルビーイング）については、意思の表出の本文で説明されていることが確認された。

3. 修正案の提出について

上記議題3で了承された最終案を「見解」として、事務局に提出することが了承された。

3) 今後の予定について

次回 第14回インフラ高度化分科会：5月8日（月）13：00～15：00

それまでに科学的助言等対応委員会より査読結果報告書が届き次第、インフラ高度化分科会メンバーに共有する。